

長野市の女性活躍を推進するための事業【長野市】

総事業費	4,525 千円
交付金額	2,262 千円

地域の実情と課題

○学校教育では6割が平等であると感じているが、政治、社会通念・慣習・しきたり、社会全体では約8割が、地域社会、職場においては6割近くが男性が優位と感じている。
 ○職場においての問題として、家庭・育児との両立が難しい(男性・女性ともに8割)、結婚・出産で退職する(退職せざるを得ない)女性が多い(男性・女性とも5割超え)と男女とも女性の活躍推進への課題意識を持っている。
 (令和3年度長野市男女共同参画に関する市民意識と実態調査から)

事業の特徴

○**講演会開催** アナウンサー夫婦の共同で育児・仕事を両立した講演内容。ともに責任を分かち合う男女共同参画、女性が活躍できる社会の実現に向け、市民への意識付けをした。
 ○**セミナー開催** ①中小企業経営者・人事担当者向け②女性管理職・リーダー向け③地域社会向け④キャリアアップ・起業・再就職を目指す女性向け 内容に沿って対象者を絞り開催した。
 ○**シンポジウム開催** 女性活躍を推進している企業のダイバーシティ推進室長による講演及びパネルディスカッション、異業種交流会を通じ企業への働きかけ、意識の向上を支援した。

事業の効果

○女性活躍やワーク・ライフ・バランスの推進など、職場、地域、家庭等あらゆる場面を想定し、女性のエンパワーメントへの取組ができた。
 ○企業経営者や人事担当者、労務管理者等において、女性の活躍促進に向けた意識の変化が見られた。
 ○セミナー・シンポジウムを通じて、異業種交流が参加者の刺激になり、働く場における女性活躍への理解度が深まっている。
 ○参加者のアンケート調査では20歳未満から80歳以上と幅広い参加があり、満足度は目標(アウトプット)80%に対し93.0%となった。

目的・目標

○女性が活躍する豊かで活力のある長野市をつくるため、地域社会における意識啓発の強化を図り、女性の社会参画を促進する。
 ○働く場における男女の不平等を解消し、均等な機会と待遇が確保されるよう企業への働きかけを行うとともに、女性のキャリアアップや能力・意識の向上を支援する。
 ○性別・年齢・学歴の有無等の相違からICTの利用格差が生じていることから、女性のデジタル知識の普及促進を支援する。

連携団体

- 連携団体(事業実施の協議)
 - ・長野市男女共同参画センター
 - ・長野市地域女性ネットワーク
 - ・長野市子育て支援事業所連絡協議会
- 協力団体(事業周知・参加依頼)
 - ・長野商工会議所・長野商工会議所女性会・長野青年会議所
 - ・長野市企業人権教育推進協議会

今後の課題

○**参加者の拡大**
 女性参加者が50～70歳代が全体の6割を占めており20～30歳代の参加者が少ないことから、若年層が関心を持って参加できる体制・内容とする。

○**事業主側・女性へ意識付け**
 市内中小企業への事業の周知を進めるなかで、働き方改革、女性活躍推進への取組に、事業主側や女性自身の意識の変化に向け、取り組む必要性がある。

事業の概要

長野市の女性活躍を推進するための事業

- 目的
- ・女性が活躍する豊かで活力のある長野市をつくるため、地域社会における意識啓発の強化を図り女性の社会参加を促進する。
 - ・働く場における男女間の不平等を解消し、均等な機会と待遇が確保されるよう企業への働きかけを行うとともに、女性のキャリアアップや能力、意識の向上を支援する。
 - ・性別、年齢、学歴の有無等の相違からICTの利用格差が生じていることから、女性のデジタル知識の普及促進を支援する。

● 事前プロモーション活動 [ポスター・メディア・ネット広告等の告知]

WEBサイト、紙媒体、ポスター、ネット広告等も併せ、セミナー・シンポジウムの開催およびその主旨について事前の告知活動を行い、集客を行った。

● 男女共同参画月間講演会 (若里市民文化ホール 7月30日)

「泣いて笑って、アナウンサー夫婦の男女共同参画奮闘記」

講師 フリーアナウンサー 笠井信輔氏 茅原ますみ氏

● 女性の活躍推進セミナー (勤労者女性会館しなのき)

(1) 「経営戦略とダイバーシティ推進」 (9月9日)

(2) 「女性の管理職、リーダー研修」 (9月30日)

(3) 「男らしく女らしくはもう古い!性別役割分担意識に向き合って自分らしく生きよう」 (10月5日)

(4) 「はじめてでもわかる!DXの基礎講座」 (11月21日)

● 女性活躍推進シンポジウム (市内ホテル 11月24日)

(1) 基調講演: 「女性管理職比率50%を宣言!イオンの女性活躍・ダイバーシティ推進」

(2) パネルディスカッション: 「価値観が多様化した時代で、

自分らしいライフキャリアを手に入れる」

(3) 異業種交流会: パネルディスカッション出演者と交流

● アンケート調査の実施・分析

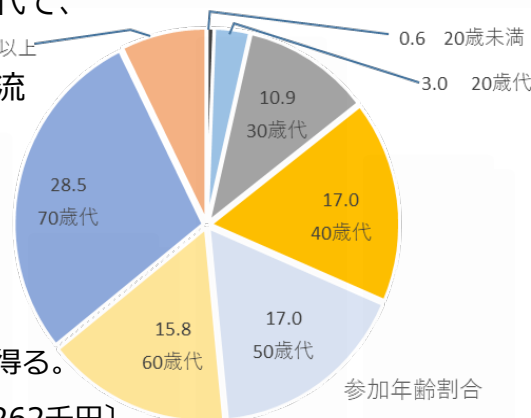
講義とグループワークのバランスが良かった。

講義を聞き、勇気づけられた。意欲的に行動していきたい。

他業種の女性管理職、女性社員との交流が図られよい刺激

となった。貴重な機会を得られた。など受講者からは好評を得る。

● 総事業費 4,525千円 [地域女性活躍推進交付金:2,262千円]



一方、20歳代から30歳代の参加者が少なく、若年層が関心を持って参加できる内容、仕組みづくりが今後の課題となっている。